

Cisco Data Center Network Manager 4.0

Cisco Data Center Network Manager (DCNM) 4.0 は、データセンターのネットワーク運用に特化した包括的な管理ソリューションです。Cisco DCNM の主な利点は次のとおりです。

- **複数のプロトコルに対応**：イーサネット IP とネットワーク セキュリティを管理します。
- **FCAPS (Fault:フォールト、Configuration:コンフィギュレーション、Account:アカウント、Performance:パフォーマンス、およびSecurity:セキュリティ) をカバー**：プロビジョニング、パフォーマンス、および確実性に重点を置いて、ネットワーク サービスのライフサイクル全体を管理します。
- **データセンター フォーカス**：革新的なデータセンター機能を管理します。
- **オープンなアプリケーション**：ステートフル ネットワーク情報をサードパーティ製アプリケーションに公開するミドルウェア API を備えています。
- **現在および次世代データセンター向けのアプリケーション**：Cisco NX-OS オペレーティング システムに対応したハードウェア プラットフォーム用に設計されています。Cisco NX-OS は、Cisco Nexus 7000 シリーズなど Cisco Nexus 製品ファミリの基礎です。

表 1 にアプリケーションの機能を示します。

表 1 アプリケーションの機能

ソフトウェアの機能	説明
検出	Cisco DCNM には強力な自動検出サブシステムが備わっています。ネットワークから送信される変更イベントをキャプチャすることにより、継続的な再同期化が確実に実行され、ネットワークの形態が常に正確に示されます。
資産管理	ネットワークの特性が、物理的な資産の詳細や論理リソースの詳細などの項目別の記録として示されます。
構成	データ入力段階で構文チェックが実施されます。ネットワークの変更要求は、デバイスに展開される前にネットワークの現状やドメイン ルールに照らして検証されます。
パフォーマンス監視	トラフィック統計情報とその変動がリアルタイムで追跡されます。
障害管理	ネットワーク アラームが収集され、イベント ブラウザに表示されます。
アプリケーションのセキュリティ	ロールベースのアクセス コントロールにより、さまざまなレベルの管理権限を各ユーザに応じて割り振ることができます。
一般的なネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none"> • Virtual Device Context (VDC; 仮想デバイス コンテキスト) • GLBP (Gateway Load Balancing Protocol)、オブジェクト追跡、キー チェーン • TCAM (Ternary Content Addressable Memory) 統計情報によるハードウェア リソース利用状況 • SPAN (Switched Port Analyzer)
イーサネットスイッチング機能	<ul style="list-style-type: none"> • ポートと PortChannel • VLAN と PVLAN (プライベート VLAN) • スパニング ツリー プロトコル (RSTP [Rapid Spanning Tree Protocol] と MISTP [Multiple Instance Spanning Tree Protocol])

ソフトウェアの機能	説明
ネットワークセキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> • ACL (アクセス コントロール リスト) • IEEE 802.1x • AAA(認証、許可、およびアカウントिंग) • DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) スヌーピング • ダイナミック ARP (Address Resolution Protocol) 検査 • IP ソース ガード • トラフィック ストーム制御 • ポート セキュリティ
IP ルーティングおよびマルチキャスト機能	将来のリリースでサポートされる予定です。
GUI	Cisco DCNM の GUI は、Java Web Start を実装するシンクライアントです。起動時にサーバから自動的にクライアント更新情報がダウンロードされます。このメカニズムにより、クライアントと Java (Java Runtime Environment [JRE]) の依存関係が完全に解消されます。
API	Cisco DCNM には、Java と Web サービスの 2 組の API があります。ネットワーク設定およびネットワーク状態の情報を、明確に定義され拡張性の高い Web サービス (SOAP [Simple Object Access Protocol] および XML [eXtensible Markup Language]) API を通じて容易に取得できます。これにより、サードパーティ製アプリケーションとのノースバウンド統合が容易になり、フロースルーなプロビジョニングとデータマイニングを実現できます。Web サービス API テクノロジーは自己記述型で拡張性に富んでおり、アップグレードと移行にかかわる運用コスト (OpEx) を最小限に抑えることができます。

システム互換性

- サポート対象 OS : Cisco NX-OS ソフトウェア リリース 4.0
- サポート対象ハードウェア : Cisco Nexus 7000 シリーズ 10 スロット シャーシ

システム仕様

Cisco DCNM は、Java ベースのクライアント サーバソフトウェアアプリケーションで、クライアントはリモートで実行することができます。

ソフトウェアは、Windows Server 2003 を稼働する Windows サーバまたは Red Hat Enterprise Linux を稼働する Linux サーバにインストールできます。クライアントには Windows XP Professional が必要です。クライアントとサーバの要件の詳細は次のとおりです。

- Windows サーバ要件
 - OS : Windows Server 2003 Standard Edition SP1
 - RAM : 6 GB
 - プロセッサ数 : 2
 - CPU 速度 : 3.45 GHz
- Linux サーバ要件
 - OS : Red Hat Enterprise Linux AS リリース 4
 - RAM : 6 GB
 - プロセッサ数 : 2
 - CPU 速度 : 3.40 GHz
- クライアント要件

- OS : Microsoft Windows XP Professional Version 2002 SP2
- RAM : 1 GB
- CPU 速度 : 2.16 GHz

プロトコル

Cisco DCNM では次の標準的なプロトコルが使用されます。

- SSH (Secure Shell) プロトコル
- HTTPS (HyperText Transport Protocol Secure)
- RMI (Remote Method Invocation)

ライセンス

Cisco DCNM はアプリケーション バンドルとして提供されます。

発注情報

シスコ製品の購入方法の詳細は、「[購入案内](#)」を参照してください。ソフトウェアをダウンロードするには Cisco Software Center にアクセスしてください。

サービスおよびサポート

シスコは、データセンターへの Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチの導入と最適化を成功させるため、各種サービスを用意しています。これらのサービスは、スタッフ、プロセス、ツールをそれぞれに組み合わせて提供され、運用効率の向上とデータセンター ネットワークの進化を目的としています。Cisco Advanced Services は、アーキテクチャ主導型のアプローチによってデータセンター インフラストラクチャをビジネスの目的に合致させ、長期にわたる価値を提供します。Cisco SMARTnet[®] Service を利用すると、シスコのネットワーク専門家や高度なリソースにいつでも直接アクセスでき、ミッションクリティカルな問題を解決することができます。このサービスでは、保有する Cisco Nexus 7000 スイッチに関して予防的診断やリアルタイムのアラートを提供する Smart Call Home サービス機能の利点を活かすことができます。シスコのサービスは、ネットワーク ライフサイクル全体にわたって投資を最大限に保護し、ネットワーク運用を最適化し、移行サポートを提供し、IT 能力を強化します。Cisco Data Center サービスの詳細については、<http://www.cisco.com/web/JP/services/portfolio/as/dcn.html> を参照してください。

関連情報

Cisco DCNM ソフトウェアの詳細については、製品のホームページ (<http://www.cisco.com/jp/go/dcnm/>) を参照してください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0704R)

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー
<http://www.cisco.com/jp>
お問い合わせ先 (シスコ コンタクト センター)
<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter>
0120-092-255 (通話料無料)
電話受付時間: 平日 10:00 ~ 12:00, 13:00 ~ 17:00

お問い合わせ先